

ニュース

プレスリリース

2026/05/07

大豆油・パーム油由来バイオディーゼル燃料に最適化した低温流動性向上剤を開発 — 『ネオブルーバー』に原料特性に応じた開発品を新たに設計—

三洋化成工業株式会社（本社：京都市東山区、代表取締役社長：原田正大）は、バイオディーゼル燃料用低温流動性向上剤『ネオブルーバー』について、大豆油およびパーム油由来バイオディーゼル燃料(BDF)に最適化した開発品『ネオブルーバー HBF-201』、『ネオブルーバー HBF-301』を追加しました。

本開発品は、原料油脂の種類によって異なる低温特性や析出挙動を考慮し、特定のBDF条件を想定して設計したものです。現在、ラボレベルでの性能確認・適用条件の検討を進めており、原料の異なるBDFに応じた低温流動性向上剤の選択肢拡大につながることが期待されます。

> [大豆油・パーム油由来バイオディーゼル燃料に最適化した低温流動性向上剤を開発](#)

■関連リンク

樹脂・機能化学品紹介サイト：<https://solutions.sanyo-chemical.co.jp/products/neoprover/>

この記事シェアする



ニュース一覧へ戻る

企業情報

社長メッセージ
経営理念
経営方針・中期経営計画
会社概要
役員一覧
組織
沿革
企業倫理憲章
内拠点
外拠点

製品情報

製品検索
安全データシート（SDS）
カタログダウンロード
自動車
住宅
化粧品・パーソナルケア
電気電子、半導体、光学部材など
医療
生活

サステナビリティ

社長メッセージ
レポートライブラリー
編集方針
ESGデータ
GRI内容索引
Sanyoの貢献
Sanyoのサステナビリティ
環境

株主・投資家情報

経営方針
個人投資家の皆様へ
業績・財務
IRライブラリー
株式情報
IR関連情報

採用情報

関係会社

研究・開発体制

生産体制

3分でわかる三洋化成

こんなところに三洋化成

企業PRソング

三洋化成チャンネル

セキ選手応援ページ

出版物の紹介

快適性の向上

先端技術を支える

サステナビリティを支える

エネルギー・資源の創出・
確保

アグリを支える

開発トピックス

樹脂・機能化学品紹介サイ
ト

匂いセンサー

バイオスティミュラント資
材

社会

ガバナンス

社外からの評価

方針類

第三者意見書

ニュース

UQ Chem（遊休化学品検索サイト）



PAGE TOP



[サイトマップ](#) | [プライバシーポリシー](#) | [ソーシャルメディアポリシー](#) | [サイト利用上の注意](#)

COPYRIGHT ©2026 SANYO CHEMICAL INDUSTRIES, LTD. ALL RIGHTS RESERVED.